

	項目	質問	回答
1	実施要領について（３）	業務を行うにあたりWEB出荷コントロールサービスという配送に係るシステムや、RMSのオプション費用（一括登録機能）の導入を考えており、前者は送料を弊社価格にするためヤマト運輸社と契約する必要がある、後者は未導入だと業務効率の低下ならびに寄附機会の損失につながるため導入必須だと考えている。その場合、当システムに係る費用は委託料の中に含むか。	本業務のために使用するものであれば、委託料の中に含まれます。
2	実施要領について（３）	実施要領P1には見積限度額として「62,370,000円（消費税及び地方消費税を含む）」とありますが、様式第7号参考見積書には「見積上限額 62,370,000円」とあわせて「※消費税及び地方消費税は除く」と記載されている。上記限度額は税込み・税抜きどちらが正しいか。	見積限度額は62,370,000円（消費税及び地方消費税を含む）となります。ただし、様式7号の見積単価については、寄附受入額のパーセンテージを税抜き表記で記載してください。
3	実施要領について（５－（３））	実施期間は令和3年4月以降のものに限るとあるが、寄附件数・寄附合計額について前年からの増加率を記載するため、令和3年度の実績に対し令和2年度からの増加率を記載して問題ないか。	問題ありません。
4	実施要領について（５－（３））	実績表に自治体名を記載する欄があること、契約相手方、契約金額及び業務内容等が分かる書類（契約書類及び仕様書等）の写しを添付することとあるが、一部機密情報を黒塗りにして提出することは可能か。	可能です。
5	実施要領について（８－（４）－力）	「提出物は様式順に編纂のうえ提出すること。また、様式の番号に対応したインデックスラベル等を付すこと。」とあるが、8 企画提案書（3）提出書類に記載のＡ～オの順番に編纂でよいか。任意様式には、インデックスラベルは不要か。	様式の後に任意様式の順番で編纂をお願いします。また、任意様式にもインデックスラベル等を付すようお願いします。
6	実施要領について（８－（６））	「※正本は代表者印が必要。副本は複写で可とする。」とあるが、正本の各様式の捺印欄がある箇所に代表者印を捺印すればよいか。	その認識となります。
7	実施要領について（10－（１）－ア）	一次審査・二次審査の点数は合算ではなく、別途評価、という認識で間違いはないか。	その認識で間違いありません。
8	実施要領について（10－（２）－イ）	プレゼンテーション参加にあたる人数制限はあるか。	人数制限はありませんが、お席の用意は6席までとなります。
9	実施要領について（10－（２）－イ）	二次審査当日、プレゼンテーション参加時の人数上限はあるか。	※No8と同一
10	実施要領について（10－（２）－イ）	プレゼンテーションにおいて、動画を使用することは可能か？	可能です。
11	実施要領について（10－（２）－イ）	二次審査当日、プレゼンテーションに映像を用いは可能か。	※No10と同一
12	実施要領について（11－（２））	経費率について、貴市の現在のふるさと納税寄附金の募集に要する経費率の内訳を％で教えてほしい。	次のとおりです。 返礼品等の調達に係る割合：27% 返礼品等の送付に係る割合：8% 広報に係る割合：0% 決済等に係る割合：2% 事務に係る割合：12% その他：0% ※小数点以下切捨てで表記
13	実施要領について（業務要件確認書）	No.13 前提としてふるさとDOの使用は必須か。	必須ではありません。
14	実施要領について（業務要件確認書）	現在の配送料（税抜き）を以下の場合で教えてほしい。 ・関東エリア60サイズ ・関東エリア60サイズ（クール便）	配送料については現在の委託事業者との契約内容に関する部分であるため、回答は控えさせていただきます。
15	仕様書について（４－（３）－エ 寄附者への問合せ対応）	月次報告における指定のフォーマット、もしくは確認項目はあるか。	指定のフォーマットはありません。確認項目は設定していませんが、寄附者との間でトラブルとなったものや、寄附者からの意見、問合せの多い内容などを想定しています。
16	仕様書について（４－（３）－エ）	「任意様式にて問い合わせの内容及び対応歴を月次報告にまとめ、翌月までに発注者に報告する」とあるが、月次報告で該当月のすべての問い合わせを公開する必要がある、といった認識で間違いはないか。	全ての問合せを公開する必要はありません。寄附者との間でトラブルとなったものや、寄附者からの意見、問合せの多い内容などの共有を想定しています。
17	仕様書について（４－（５）－ク）	事業者へのメールマガジン送付頻度はどのくらいを想定しているか。また、現状の実施内容はどのようになっているか。	返礼品事業者へのメールマガジンの頻度は提案項目となるため、回答は控えさせていただきます。現状は市から返礼品事業者へ月1回送付しています。内容は直近の月別寄附総額や、ふるさと納税の動向などについてです。
18	仕様書について（４－（５）－コ）	現状使用しているチャットツールを教えてください。また、この運用は必須となるか。	現状は、メールにて連絡を行っています。チャットツールの運用については必須ではありませんが、迅速に連絡が可能な手段の確保は必須となります。
19	仕様書について（４－（６））	各種支払い業務（事業者様への商品代のお支払い等）における手数料負担は誰が行う想定か。	本業務の委託料の中で受託者にてご負担いただきます。
20	仕様書について（４－（７））	「発注者の指示するタイミングで発注者に代わり購入を行うこと。」とありますが、受注者は返礼品の発注を行い、支払いのみを発注者に代わって代行するという認識でよろしいか。	その認識となります。
21	仕様書について（４－（８））	画像と商品ページの引き継ぎは可能か(買取りの可能性も含む)。	現在の委託事業者と画像及び商品ページを継続して使用できるよう調整中です。
22	仕様書について（４－（８））	現在ポータルサイトで使われている画像・文章・レビューは、委託時に引き継ぎ可能か。	※No21と同一
23	仕様書について（４－（８））	現在ポータルサイトで使用している画像・ページを引き継ぐことは可能か。	※No21と同一
24	仕様書について（４－（８））	広告運用について、RPPやチョイス検索連動型広告など、これまでに市が運用されている広告実績について教えてほしい。	現在は、主に検索連動型広告（楽天、ふるさとチョイス、Yahoo!ショッピング）を実施しています。過去にはYahoo!広告や雑誌掲載、ポスティングなどの実績もあります。なお、令和5年度及び令和6年度は、年間5,000千円の広告宣伝費の予算を運用しています。
25	仕様書について（４－（８））	現在実施しているプロモーションおよびPR業務の内容を教えてください。	現在は、主に検索連動型広告（楽天、ふるさとチョイス、Yahoo!ショッピング）を実施しています。

	項目	質問	回答
26	仕様書について（４－（８）－イ）	「さとふる」以外で使用している画像素材や文章などを、「さとふる」にも同じく使用できるよう支援を行う、といった認識で間違いないか。	その認識となります。
27	その他	令和５年度及び令和６年度における商品別・寄附額別返礼品ランキングを教えてもらうことは可能か。	商品別、寄附額別のランキングについては公開していません。 なお、令和５年度、令和６年度の返礼品種類別寄附額ランキング（寄附金額の割合が5%を超えるもの）は欄外の一覧表の通りです。
28	その他	令和５年度・令和６年度における寄附額上位返礼品10品およびそれぞれの寄附額を教えてください。	※No27と同一
29	その他	貴市の人気返礼品上位10品、それぞれの商品の寄附額を教えてください。	※No27と同一
30	その他	令和6年度の各ポータルサイトの寄附受入額の全体に対する割合を教えてください。	詳細は公開していませんが、概算は次のとおりです。（令和６年度１月末時点） 楽天ふるさと納税：約50% ふるさとチョイス（パートナーサイト含む）：約20% ふるなび：約10% さとふる：約10% その他ポータルサイト合算：10%
31	その他	各ポータルサイトのサイト別割合・サイト別寄附額を教えてください。	ポータルサイト別の概算の内訳はNo30の回答をご参照ください。なお、ポータルサイト別の寄附額は公開していません。
32	その他	現在のふるさと納税業務において課題感がありましたら教えてください。 例)売れ筋が少ない、事業者がいない、寄付額を●億にしたい、等	現在、本市が主な課題と捉えている点は次のとおりです。 ・寄附受入額が停滞していること ・募集に要する経費を募集適正基準（50%）内に収めるのに苦慮していること（返礼率を下げざるを得ない状況）
33	その他	初年度以降の目標寄附金額があれば教えてください。	令和７年度当初予算においては、寄附受入額15億円の想定で調整しています。その後については設定しておらず、今後、提案を踏まえて検討していくという認識です。
34	その他	次年度の目標寄附額及び３年後の目標寄附額を教えてください。	※No33と同一
35	その他	寄附金受領証明書等の作成発行業務及び、ワンストップ受付業務は委託範囲外の認識ですが、認識相違ないか。	相違ありません。
36	その他	現在の返礼品還元率は一律同じか。返礼品によって異なる場合は、還元率の幅を教えてください。	返礼率（寄附額に対する返礼品調達額の割合）は一律ではなく、19%から30%の幅があります。

令和５年度

特典種類別寄附額ランキング（返礼品なしを除く）

	種類	寄附額	割合
1	肉類	504,233,000	45.00%
2	花	152,906,000	13.64%
3	日用品	107,591,000	9.60%
4	宿泊・食事・体験	99,570,000	8.89%
5	工芸品	62,439,000	5.57%
6	干物・魚類	61,053,000	5.45%

令和６年度（1月末まで）

特典種類別寄附額ランキング（返礼品なしを除く）

	種類	寄附額	割合
1	肉類	357,698,000	36.24%
2	日用品	141,523,000	14.34%
3	花	130,631,000	13.23%
4	宿泊・食事・体験	104,911,000	10.63%
5	干物・魚類	77,619,150	7.86%
6	工芸品	62,057,000	6.29%